

健康マイレージ 事業のPRは

竹村 仁司議員

チャレンジする人を増やす取り組みを
健康福祉部長



▲チャレンジシートの見本

問 健康マイレージ事業は、健診の受診や食事・運動の実態など、健康づくりに取り組みむことでポイント、マイレージを貯め、一定のポイントを貯めることで特典を受けられる事業。この事業のPRは、平成30年度は6月広報と一緒にチャレンジシートを全戸配付し、ホームページでの公開もしているが、ポイント対象事業に参加している各

課では、どのようにPRをしているのか。
答 事業については、健康推進課が事業主催課に機会を捉えて協力を願い、実施していきたい。事業周知を図るために、参加を呼びかけるポスターを協賛団体及び団体参加事業所に掲示を願うとともに、全国健康保険協会愛知支部の健康宣言の案内等を活用し、チャレンジ

する人を増やすための取り組みを進めていきたい。
問 チャレンジシートの認知度について調査しているか。どのくらい認識できているか。また、健康マイレージについての意見はあったか。
答 認知度は調査したことはないが、チャレンジシートの全戸配付を機に参加者が増えていることから、認知はされてきていると考える。また、27年度、28年度に一部を見直したが、今後も団体参加事業所や参加者等からの意見を参考に、事業を進めたい。
問 どのような事業でも市民の声を聞き、反映させていくのが大切だ。自分に合った健康づくりを始めるきっかけとして、この事業に取り組む。そこに意欲を湧かせる特典があることが必要。そこで、ポイントカードを出し、MyCa（まいか）を手に入れるのがいかに特典として得がある

のか。また、このカードの利用方法、利用できる場所は。
答 MyCaは、あいち健康づくり応援カードとして県が発行。県内の協力店は、31年1月31日現在1202店舗で、さまざまな特典、料金の割引やポイントの割り増しなどを受けられる。協力店や特典の内容は、県のホームページを見てほしい。

その他の質問

●係制からグループ制の導入を提案